

**2027年3月期
第2四半期（中間期）
決算補足説明資料
（連 結）**

2026年10月27日

株式会社テセック

ハンドラ売上拡大、営業利益は前期比3.8倍

- ・ ハンドラ受注はFY2000以来の高水準、供給体制を強化
- ・ テスタも受注は上向き、需要拡大に向けて開発を継続

7月公表の通期業績予想は据え置き

- ・ 積み上がる受注残の出荷を進め、需要動向を注視

DOE4%を目安とする還元方針を継続

- ・ 初の中間配当50円を決議、自己株取得は9月に完了

業績推移（半期）

- ・ ハンドラの販売拡大、円安、ミックス改善により、研究開発費の増加を吸収
- ・ ハンドラの短納期出荷を進めつつ、テストの需要回復に向けた開発を継続

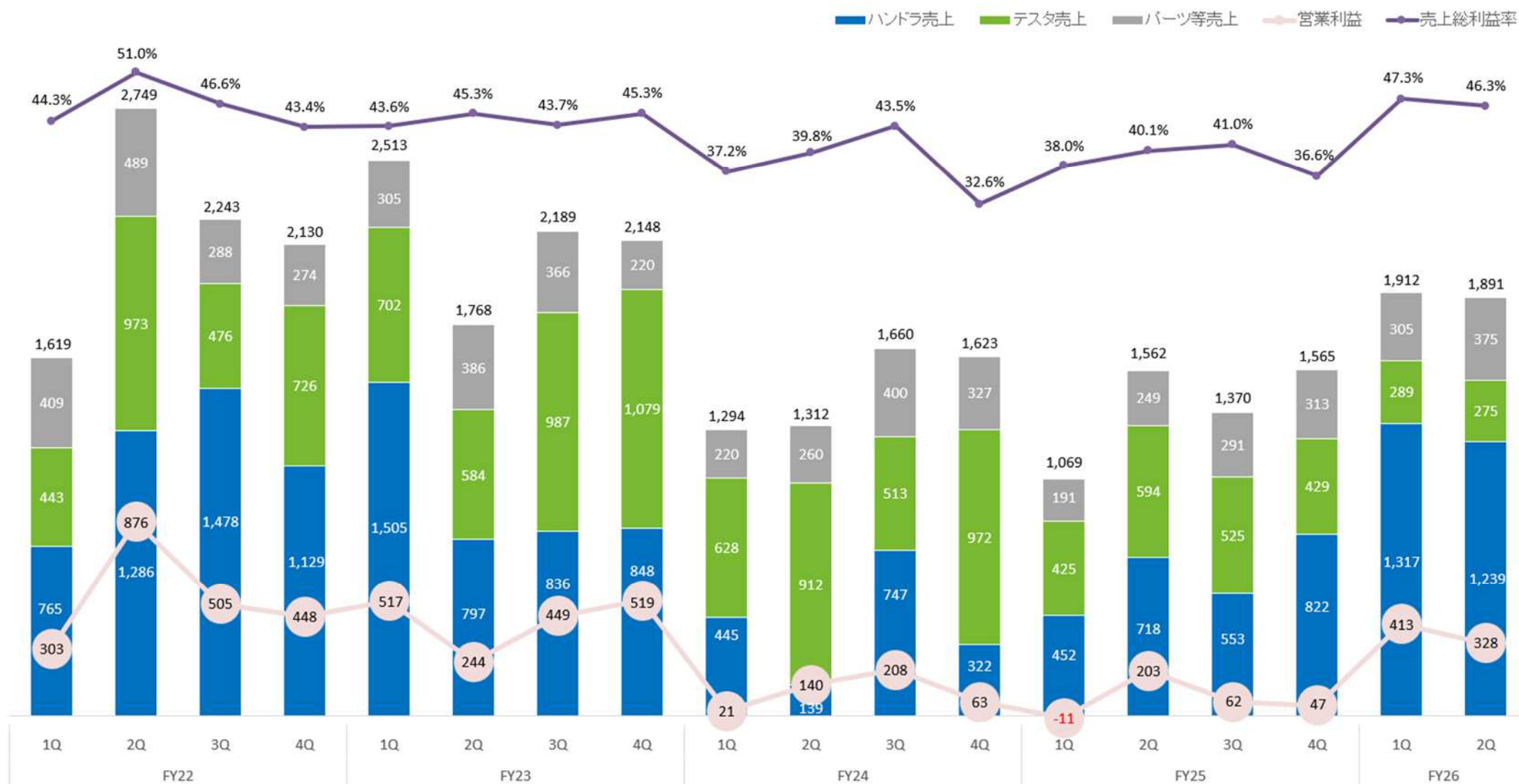
百万円	FY25		FY26	前年同期比		前の期比	
	上期	下期	上期	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	2,632	2,935	3,803	1,171	44.5%	868	29.6%
ハンドラ	1,171	1,375	2,557	1,386	118.4%	1,181	85.8%
テスト	1,019	954	565	▲454	▲44.5%	▲389	▲40.8%
パーツ等	441	604	681	240	54.4%	76	12.6%
営業利益	191	109	741	549	286.6%	632	579.4%
営業利益率	7.3%	3.7%	19.5%	—	—	—	—
経常利益	304	260	861	557	183.1%	601	230.9%
当期純利益	214	248	663	448	209.2%	414	166.8%
研究開発費	135	217	242	107	78.8%	25	11.7%
米ドル為替レート(円)	146	156	160	—	—	—	—
受注高	2,235	3,226	5,618	3,382	151.3%	2,391	74.1%
受注残	2,265	2,556	4,370	2,105	92.9%	1,814	71.0%

業績推移（四半期）

- ・ ボラティリティの高いハンドラ分野が回復に転じ、FY26は高水準の売上が継続
- ・ 利益は、売上規模、案件ミックス（個別受注生産）、為替、部材価格等で変動

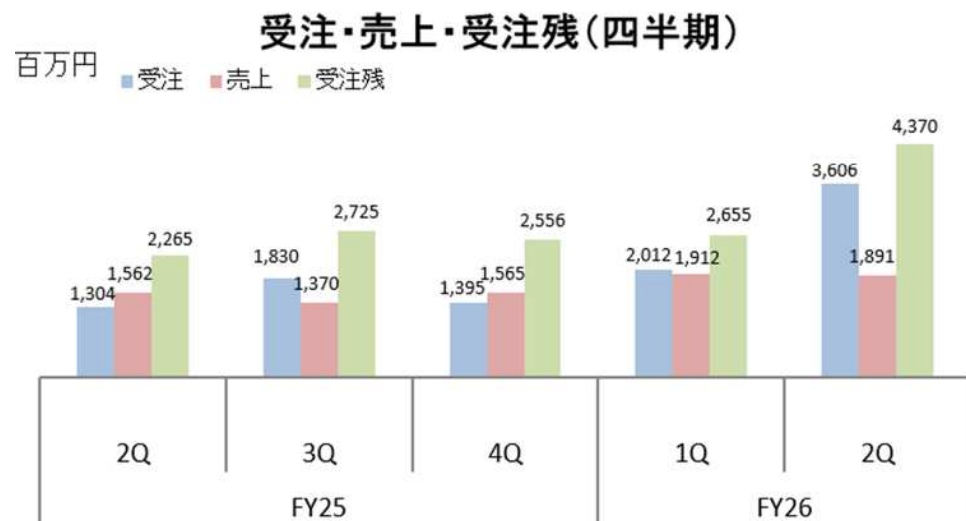
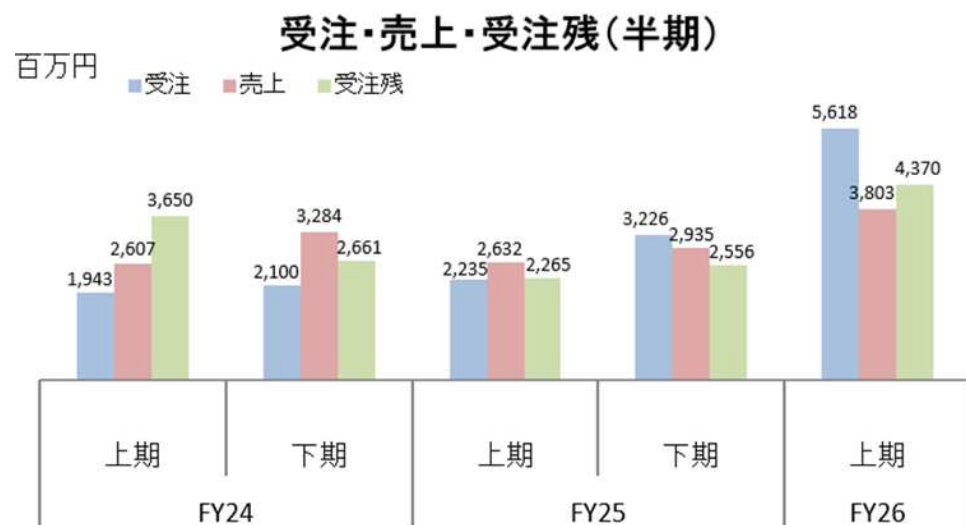
売上・売上総利益率・営業利益（四半期）

百万円



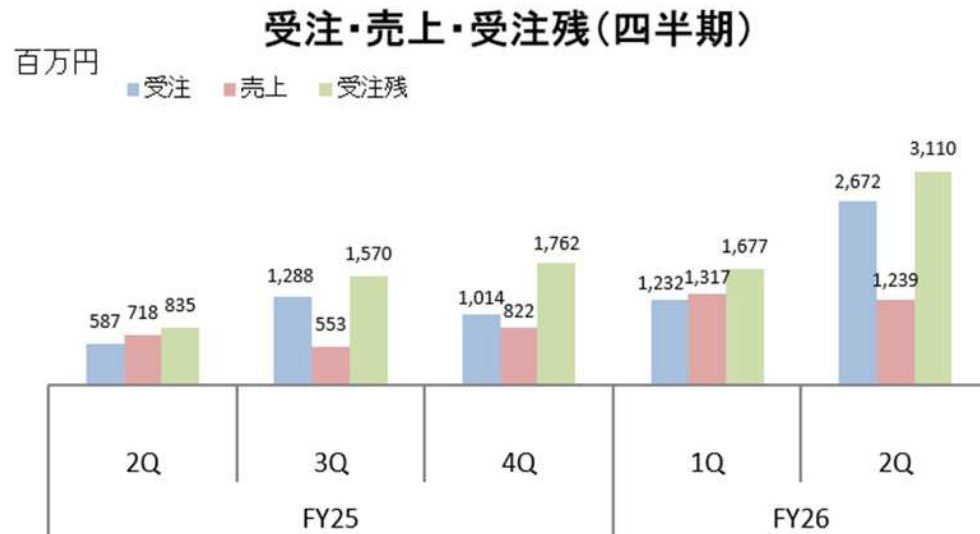
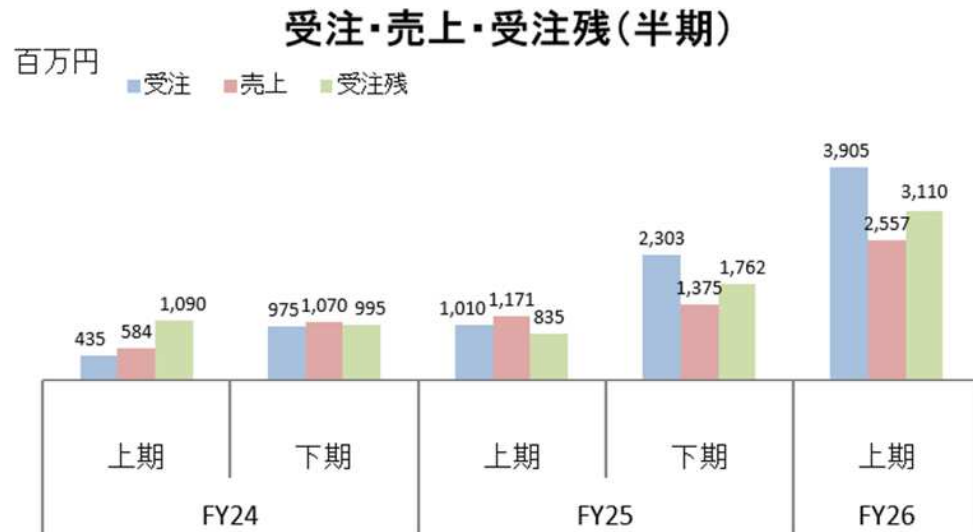
受注高・売上高・受注残高

- ・ 受注はFY21下期以来の高水準。 受注が売上を上回り、受注残が拡大
- ・ FY26/2Q売上は1Q並みとなるも5半期ぶりの高水準、ハンドラが全体の2/3



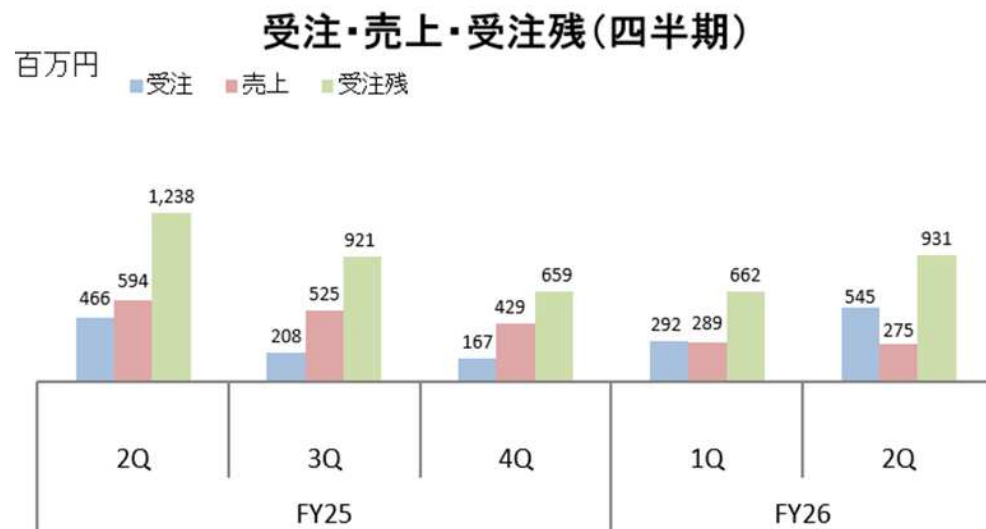
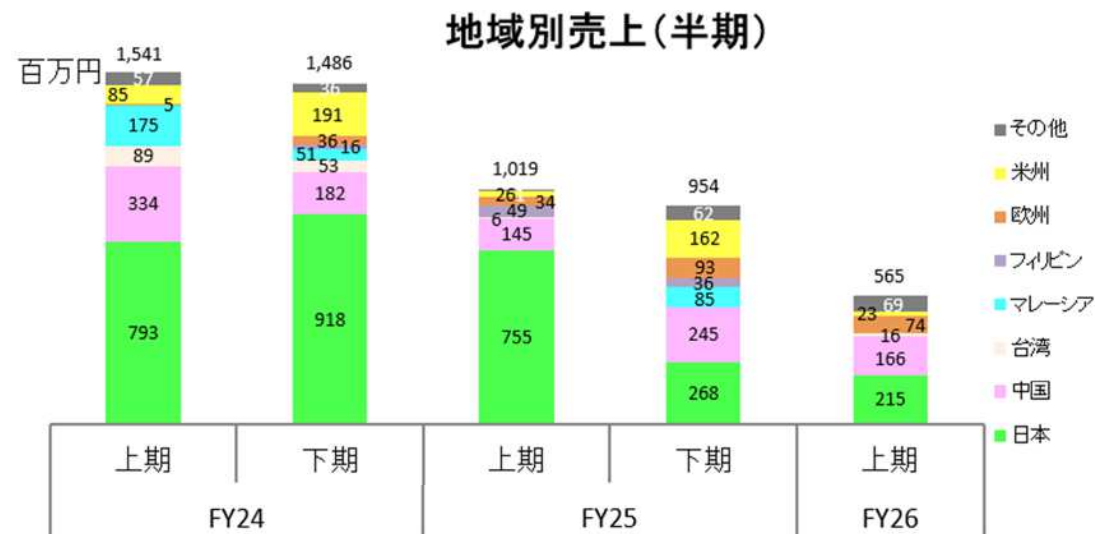
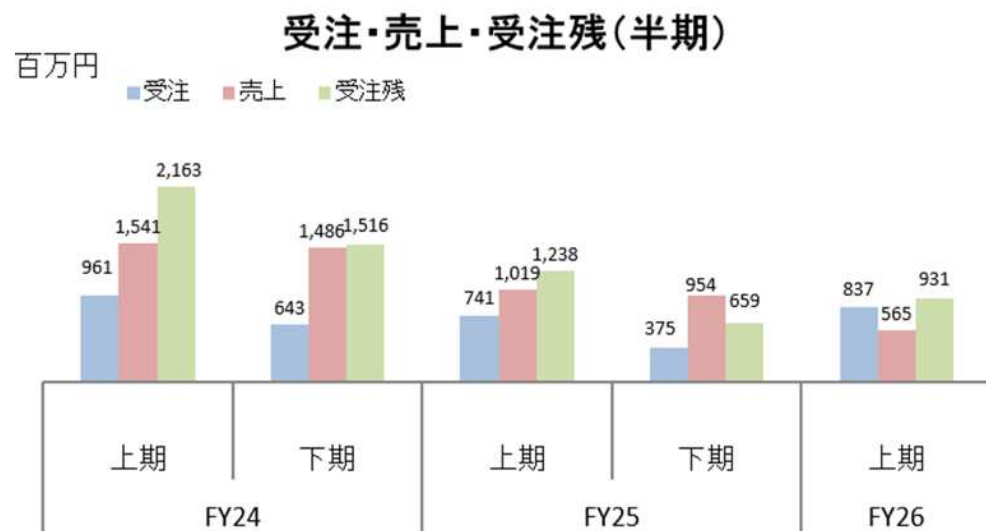
受注高・売上高・受注残高（ハンドラ）

- ・ 受注はFY00以来の高水準、リードフレームストリップハンドラは顧客評価継続
- ・ MAPハンドラの受注が拡大、部材先行手配と計画生産により短納期化を推進



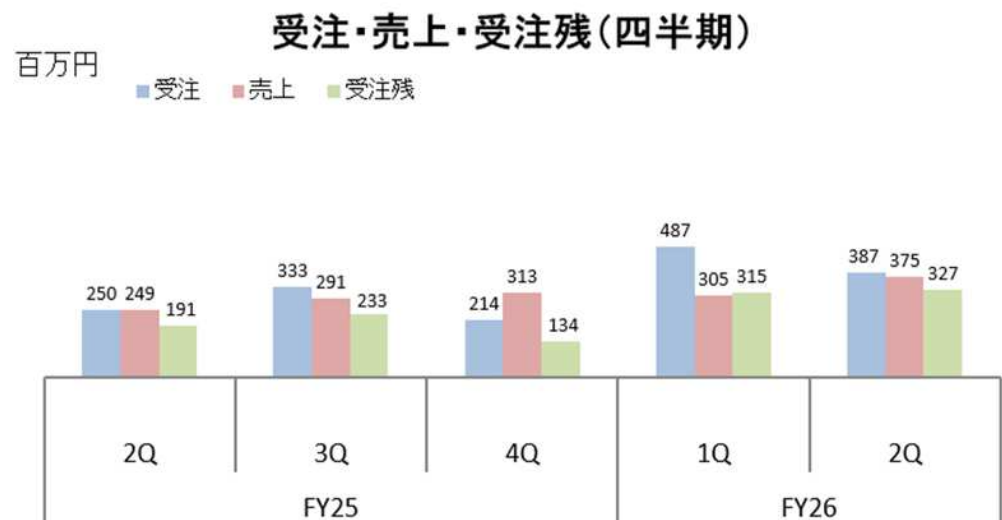
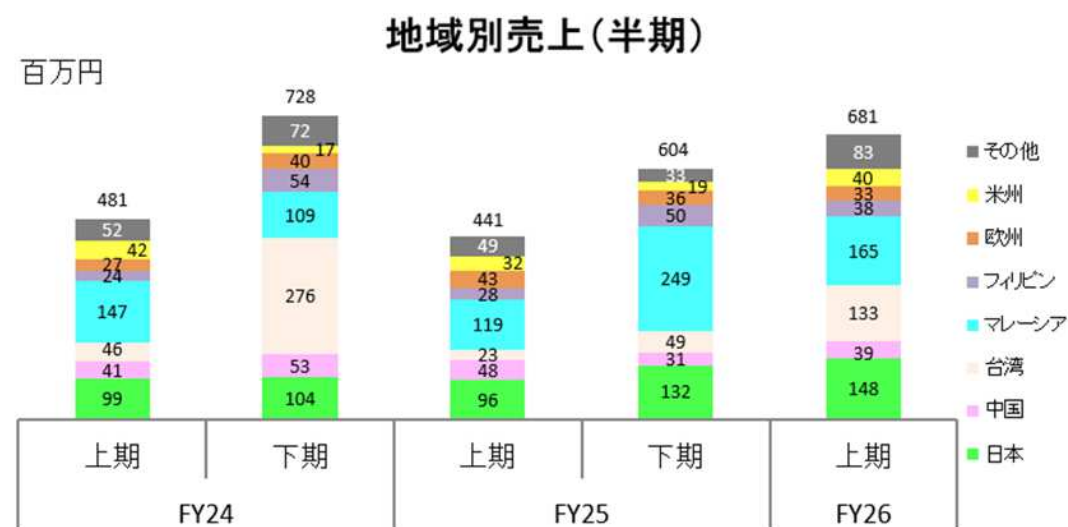
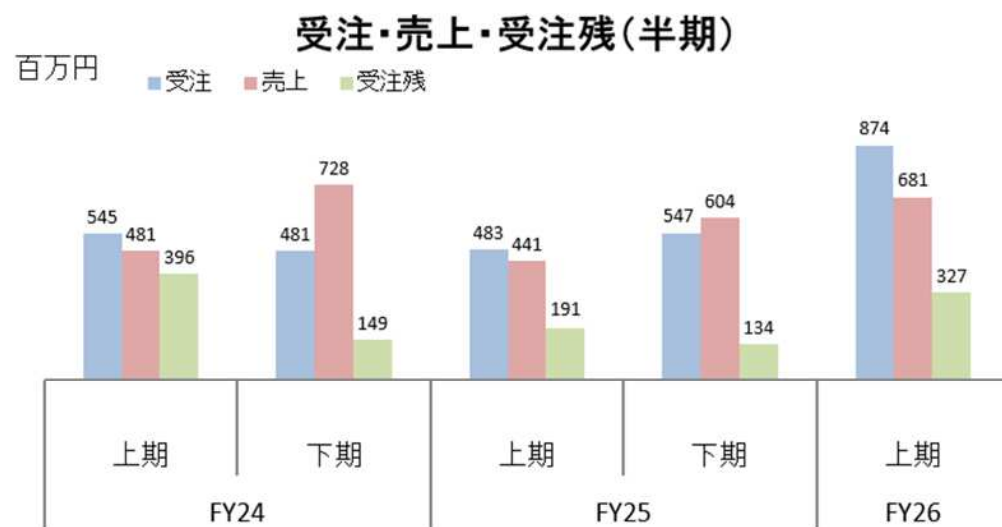
受注高・売上高・受注残高（テスト）

- ・ パワー半導体の投資抑制の影響が長期化し、売上はダウントレンドが継続
- ・ 受注は足元で増加に転じるなか、需要拡大を見据えた新製品の開発に注力



受注高・売上高・受注残高（パーツ等）

- ・ 主にハンドラの既存顧客の装置稼働を支える保守・改造需要に対応
- ・ 高単価のチェンジキットの案件構成などにより、受注・売上が変動



※パーツ等には、以下の内容を含みます。

<保守部品の販売>

- ・ ハンドラ関連 … チェンジキット、測子等の消耗部品
- ・ テスタ関連 … リレー、オペアンプ、トランジスタ等

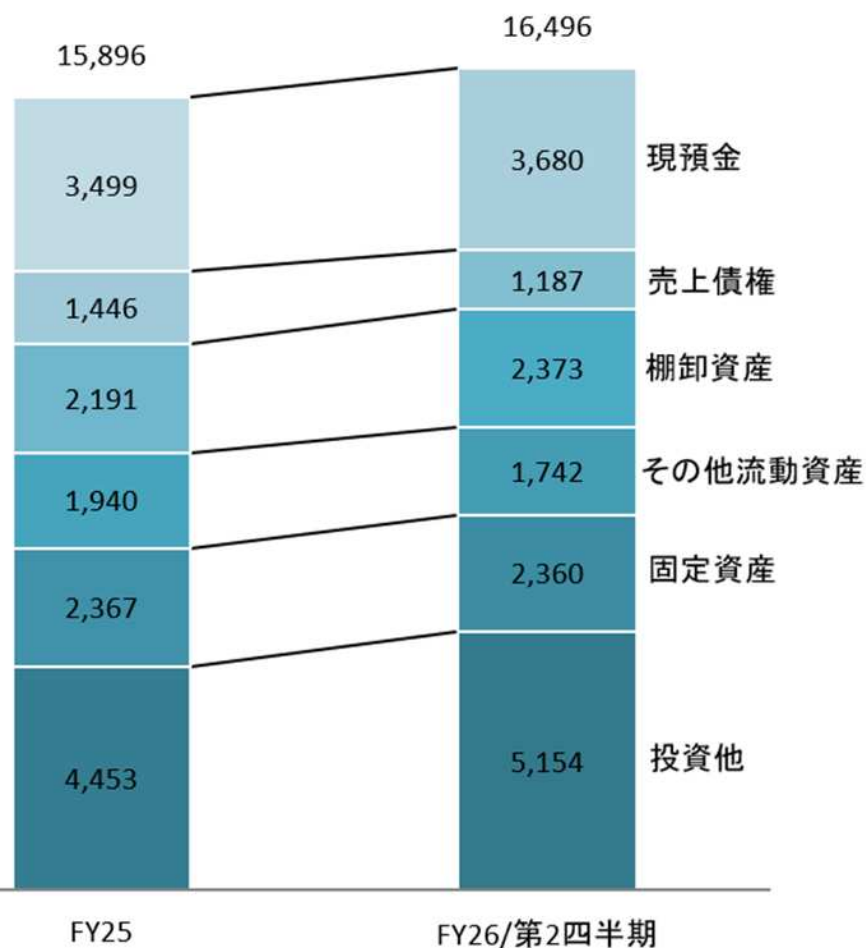
<サービスの提供>

- ・ オーバーホール … リレー等、消耗部品の定期交換
- ・ テスタ校正 … ISO9001準拠の校正作業、証明書の発行

貸借対照表

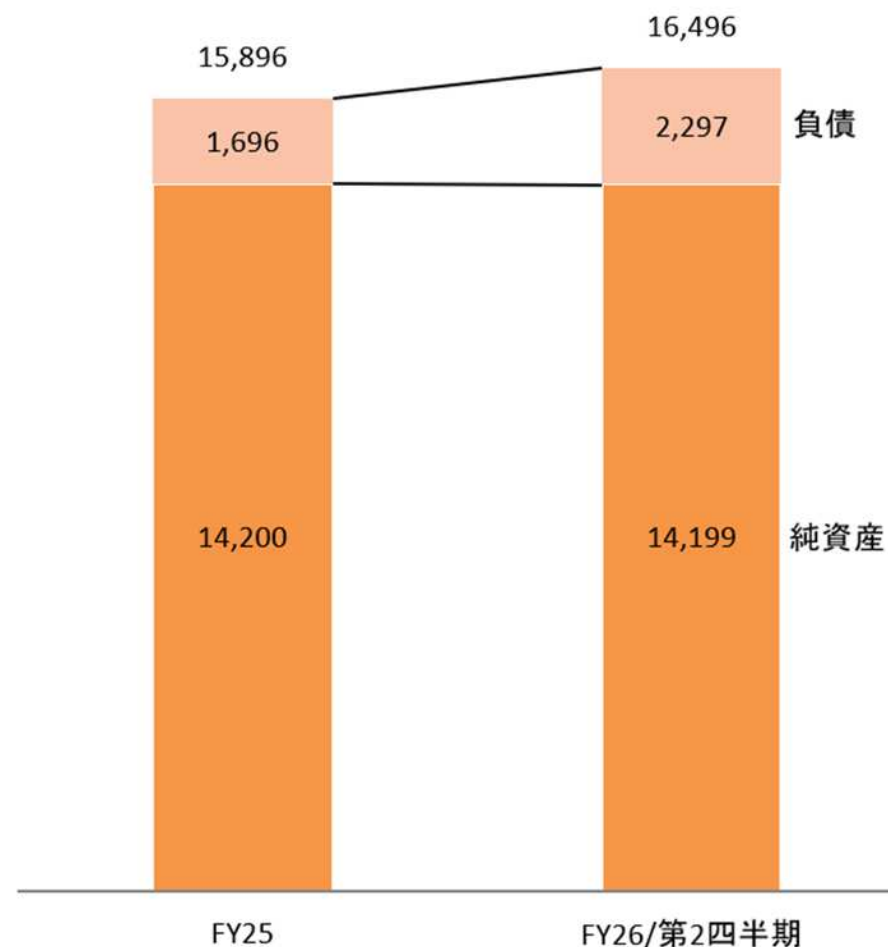
- ・ 売上債権が減少、受注拡大への供給対応を進めるなか、棚卸資産が増加
- ・ 積極的な安定配当、自社株取得を実施しつつ、高い自己資本比率を維持

資産



負債・純資産

百万円



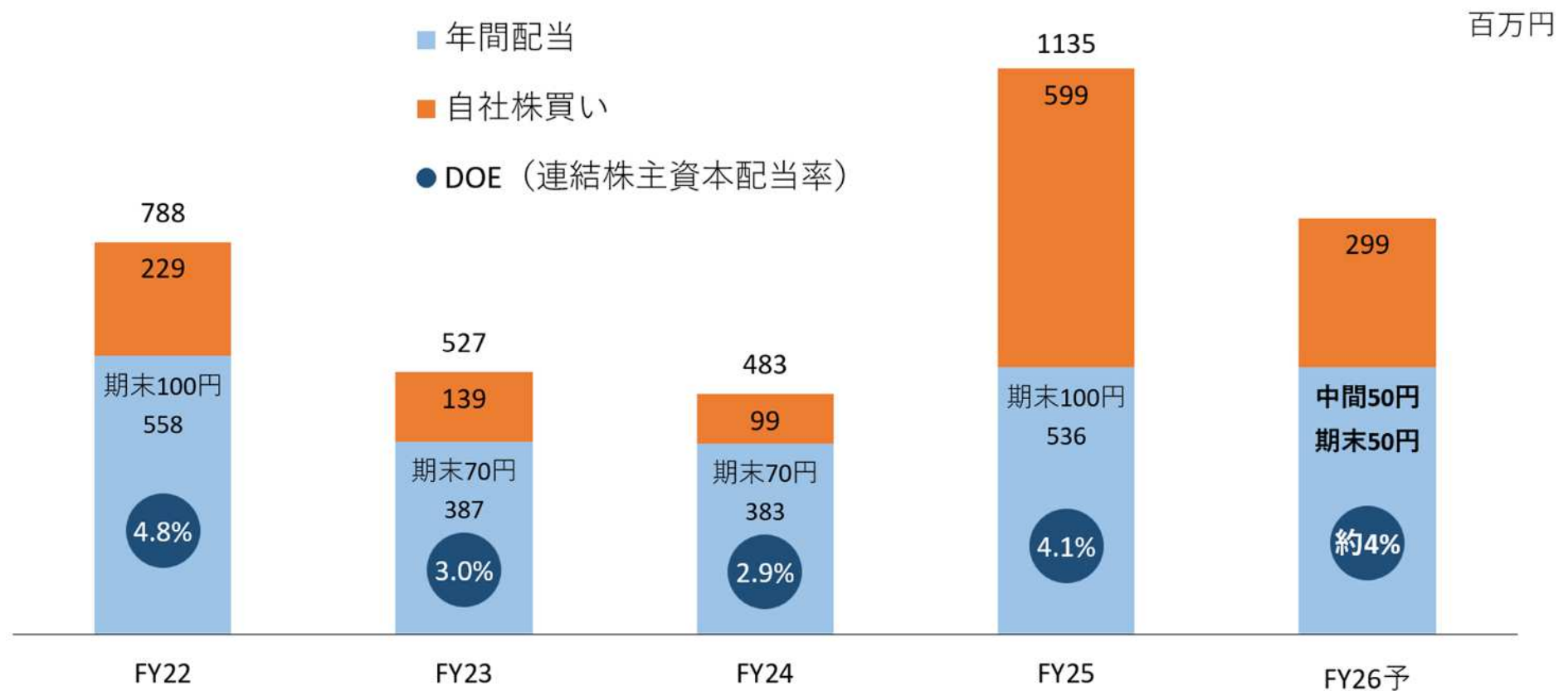
業績予想 … 前回公表(2026年7月28日)から変更なし

- ・ ハンドラは受注残の出荷売上を着実に進め、テストは需要回復の動向を注視
- ・ 開発投資と供給体制の強化を進めつつ、前回公表の通期業績予想を維持

百万円	FY25	FY26予	前期実績比	
	実績	予想	増減額	増減率
売上高	5,567	7,000	1,432	25.7%
ハンドラ	2,547	4,350	1,802	70.8%
テスト	1,974	1,500	▲474	▲24.0%
パーツ等	1,046	1,150	103	9.9%
営業利益	301	1,100	798	265.4%
営業利益率	5.4%	15.7%	—	—
経常利益	564	1,300	735	130.2%
当期純利益	463	1,040	576	124.6%
為替感応度	20	15	… 1円の円安による営業利益増加額 (FY26予想は下期における影響額)	
研究開発費	353	620		
米ドル為替レート(円)	152	160		
1株当り当期純利益	86.49	205.21	… FY26予想は直近の株式数(自己株を除く)ベース	
1株当り純資産	2,723.06	—		

配当、自社株買い

- ・ FY25～27はDOE4%を目安として、業績が変動しても安定的な配当を実施
- ・ **初の中間配当50円を決議。 期末50円、年間100円の配当予想は変更なし**
- ・ 自社株買いは機動的に実施。 99,800株・約3億円の取得を9月18日に完了



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。